

# 令和4年度なは市民協働大学だより



## 第1回講座 対談：城間 幹子(那覇市長)× 宮城 潤(若狭公民館長) 「協働とは？」

去る7月2日(土)に令和4年度なは市民協働大学が開講しました。コロナの影響があり、令和元年度以来の11期目の開催となります。

第1回講座の前半は、城間市長と宮城館長のお二人が「協働とは？」というテーマで対談を行いました。協働事例(防災キャンプや高齢者コロナワクチン接種予約サポートなど)から「協働とは、多様な主体が同じ目的のために、互いの特性を活かし協力すること」と学びました。後半は対談を聞いての質問づくりを各グループで行い、お二人とやりとりしました。受講生からは、「まずまちに出て、課題に気付くことから始めたい」「様々な職種の方と交流でき、城間市長や宮城館長の話も聞けてよかった」などの感想がありました。



宮城館長



城間市長

地域課題はさまざまな要素が複雑に絡み合っています。まちづくり、地域課題の解決に特効薬はありません。なかなか解決しない課題には、住民が主体的、継続的に協働で取り組む必要があります。活動に楽しさを掛け合わせることも大事です。

地域づくりを進めていく中で原動力となるのはやはり「人」です。市民と行政との対話は大切です。なは市民協働大学の受講生である皆さんには、これからの地域づくりに携わってくださる人材として大いに期待しています。



これからがんばって協働や地域づくりを学ぶ仲間です！

## 【受講生の声（アンケートより一部抜粋）】

- ・ムーブメントの起こし方は、とても面白かった。もっと「協働」について学びたい。
- ・知らないことばかりでとても勉強になった。グループのメンバーから貴重な意見が聞けてとても有意義な時間になった。
- ・年齢や地域の違う人たちが集まり、色々な情報が共有できた。
- ・コミュニティの中での協働ではなく、コミュニティを超える横のつながりの重要性を知ることができた。
- ・今まで全く協働や地域活動に参加してこなかったのがなかったので城間市長と宮城館長のお話も、グループメンバーのお話も良い刺激になりました。

アンケート結果集計

Q 1	今回の講座の1つ目のねらい「那覇の協働の取り組みや協働の良さを知る」を達成できましたか。						
	できた	19	少しかけた	6	あまり出来なかった	0	全くできなかった
Q 2	今回の講座の2つ目のねらい「受講生同士が知り合い、仲間づくりのきっかけとする」を達成できましたか。						
	できた	16	少しかけた	9	あまり出来なかった	0	全くできなかった
Q 3	本日の講座の満足度を教えてください。						
	満足	21	やや満足	2	やや不満	2	不満
Q 6	グループワークは楽しく参加できましたか。						
	できた	19	少しかけた	5	あまり出来なかった	0	全くできなかった

回答数 25件

講座のようす



次回以降も協働を学び、地域づくりに参加していけるといいですね！

●第2回講座 令和4年8月3日（水）19時～21時 【子どもの居場所と地域づくり】

●第3回講座

1. 日 時：令和4年9月21日（水）19時～21時

2. 会 場：なは市民協働プラザ2階 会議室2・3

3. 講座内容：【コロナ禍でのチャレンジ！防災・福祉のまちづくり】

4. 講 師：繁多川公民館（南 信乃介 館長）

地域包括支援センター繁多川（濱川 尚志 所長）

※欠席される場合は事前連絡をお願いします。

担 当：小波津 與那覇 渡嘉敷

電 話：098-861-5024

メール：C-KATU005@city.naha.lg.jp